

「新型コロナウイルスの制圧にむけた解析」について

研究責任者 チームリーダー 川上 英良
所属 理化学研究所 情報統合本部 先端データサイエンスプロジェクト
医療データ数理推論チーム

概要(目的・利用方法含む)

2020年1月、中国で発生した新型コロナウイルスが世界中に広がり、連日のように死亡者数の増加が報告されています。この新型コロナウイルスによる肺炎は、2019年12月に武漢で見つかり、わずか1ヶ月で千人を超える感染者が報告され、日本でも連日のように発症者が出ており、日本国内でのヒト-ヒト感染も確認されています。しかし、新型コロナウイルスの性状は未だ不明な点が多く、治療薬もありません。

本研究では、新型コロナウイルスの病原性や伝播性などの性状を明らかにすることと、本ウイルスに有効な予防・治療薬、診断法の開発を行うことを目的としています。

1. 研究の対象となる方

東京大学医科学研究所附属病院、国際医療研究センター、けいゆう病院等、計30施設を受診した、

- ・ 新型コロナウイルス肺炎の診断が確定した患者:(合計約 500名)
- ・ 新型コロナウイルス肺炎の罹患が疑われる患者(37.5℃以上の発熱かつ呼吸器症状を有し、インフルエンザ迅速キット陰性の患者、保健所に検体を提出する患者):(合計約 500名)
- ・ 健康な人(軽い体調不良を含む):本人または保護者より申し出のあった方(合計約 5000名)
- ・ 妊婦(健康な人および新型コロナウイルス肺炎患者および新型コロナウイルス肺炎の罹患が疑われる患者を含む)(合計約 500名)を対象とします。

本研究に関する説明文書を用いて十分に説明し、同意書を取得できた場合にのみ本研究を実施します。

2. 研究に用いる情報の種類

東京大学医科学研究所附属病院、国際医療研究センター、けいゆう病院等、計30施設より収集された、1. 研究の対象となる方、の試料(呼吸器検体、血液、尿、便)、および情報(生年月、性別、発症日、発症後の経過等)を用います。

理化学研究所においては、東京大学医科学研究所で氏名など個人を特定することのできる情報を削除して番号などに置き換え、どなたの情報であるか簡単に分からないようにした情報を用いて研究します。提供された情報を用いた解析は、特定の関係者以外は近寄れない環境で実施します。個人別の解析データは、内部の規程に従って厳重に管理します。

3. 外部からの情報の提供

本研究では、研究課題「新型コロナウイルスの制圧にむけた解析」において、文書による同意の下、収

集された情報が東京大学医科学研究所に集積された後に使用させていただきます。

4. 外部への情報の提供

理化学研究所で解析を行った結果を、6.の共同研究機関に提供します。

5. 研究期間

2020年10月1日(本研究倫理承認日)～2025年3月31日(終了予定日)

6. 研究組織

【本研究の代表機関】

・東京大学医科学研究所 ウイルス感染分野 (代表者) 河岡 義裕

【提供元機関】

・東京大学医科学研究所附属病院他 29 施設

【解析機関】

・理化学研究所 情報統合本部 先端データサイエンスプロジェクト 医療データ数理推論チーム
(代表者) 川上 英良

7. 研究参加の辞退について

研究への参加はいつでも取りやめることができます。情報を提供いただいた後でも、その情報の研究利用を停止することができます。研究への利用停止をお申し出いただくことによって、不利な扱いを受けたり、不利益になったりすることは一切ありません。

提供いただいた情報などの研究への利用停止に関しては、下記の連絡先までお申出ください。

<お問い合わせ先>

東京大学医科学研究所 感染・免疫部門 ウイルス感染分野

河岡 義裕

電話番号：03-5449-5310

8. お問い合わせ先

その他、この研究の内容などについてご不明な点やご質問などがありましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

【 この研究の内容に関するお問い合わせ先 】

担当者 : 江口 有^{めぐち たもつ}

所属 : 理化学研究所 情報統合本部

先端データサイエンスプロジェクト 副プロジェクトリーダー

電話番号: 050-3495-0048

住所 : 横浜市鶴見区末広町 1-7-22

【 苦情に関するご連絡先 】

理化学研究所 横浜事業所 研究倫理担当

電話番号: 045-503-9133

住所 : 横浜市鶴見区末広町 1-7-22